



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒
【重点目標】自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和元年6月3日(月)
 第6号
 発行責任者
 校長 鈴木 太
 電話 22-3802

相双中体連総合大会迫る！

相双中体連総合大会選手壮行会（5/31）

相双中体連総合大会が間近に迫ってきました。先月31日(金)の6校時には、「相双中体連総合大会選手壮行会」を行いました。吹奏楽部の演奏に合わせて選手の皆さんが入場した後、野球部から順にステージに整列し、選手の紹介と大会への意気込みを発表しました。その後、生徒を代表して田能さん(3年)が激励のことばを述べました。吹奏楽部と文芸部による応援では、力強く大きな声が体育館に響き渡りました。最後に、選手を代表して野球部の佐藤さん(3年)がお礼のことばを述べました。

壮行会では、校長から試合に臨む心構えとして、次のような話をしました。



野球部



ソフトテニス部

本番の試合では、技術的なこと以上に気持ちが大事になってきます。そこで試合に臨む心構えとして3つお話しします。

- ① 相手を甘く見たり、怖じ気づいたりせず、どんな相手にも強気で向かっていくこと。
- ② 「緊張するのが当たり前」むしろ試合に集中するには緊張感が必要であること。
- ③ 十分にアップをし、心と体の準備をして試合に臨むこと。

大会で優勝する人は、必ず一回や二回はぎりぎりの競り合いがあったり、負けている試合をひっくり返さなければならぬ苦しい場面を経験するものです。私もそういう場面を何度も見てきましたし、それはいつまでも心に残っています。皆さんも、そういう場面になったとき、ぜひそれを乗り越える経験をしてきてください。その経験が、皆さんを1ランク上に成長させると思います。では健闘を祈ります。頑張ってきてください。

【大会に向けての決意】

～部長インタビューより～

○野球部

僕にとっては中学校最後の大会になるので、最初から最後まで全力でプレーしたいです。

○ソフトテニス部

団体戦、個人戦ともにベスト4に入れるように頑張ってきます。

○男子バドミントン部

今回の大会は僕たち3年生にとって最後の大会なので、団体では東北大会出場、個人では県大会ベスト4を狙っています。

○女子バドミントン部

最後の中体連なので、一人一人が悔いのないよう団体戦、個人戦ともに優勝めざしてがんばってきます。

○柔道部

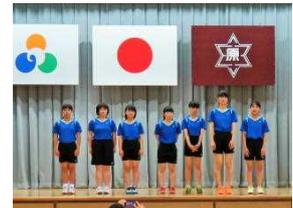
団体、個人ともに、地区優勝を目指し、それぞれがベストを尽くして頑張ってきます。

○剣道部

個人、団体で一本でも多くとれるように頑張ります。



男子バドミントン部



女子バドミントン部



柔道部

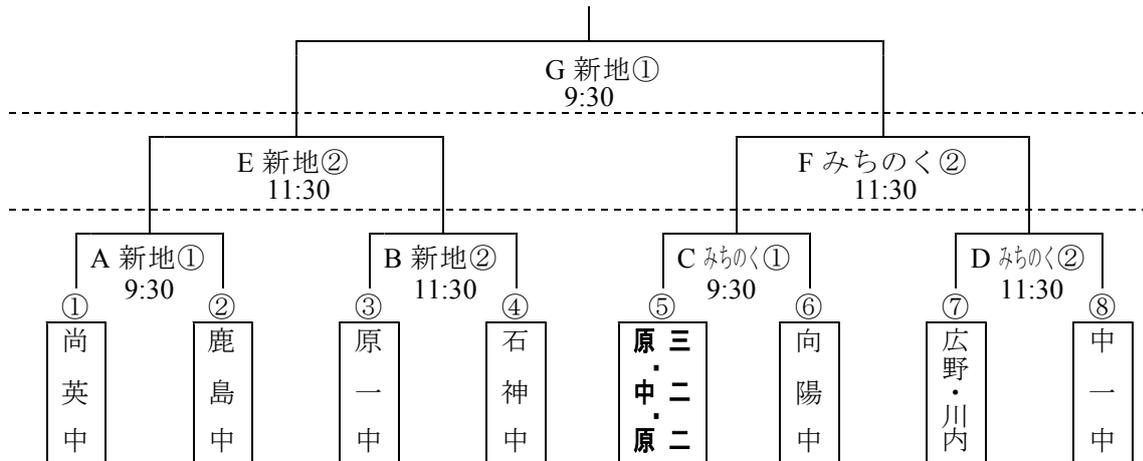


剣道部

※団体戦の組合せは裏面に掲載しました。

団体戦組合せ

【軟式野球】（新地球場・みちのく鹿島球場）



【ソフトテニス】（角田公園テニスコート）

A ブロック

1	中村二中
2	向陽中
3	鹿島中

B ブロック

1	中村一中
2	原町二中
3	原町一中

C ブロック

1	石神中
2	原町三中
3	小高中

【バドミントン男子】（南相馬市スポーツセンター）

A ブロック

1	中村一中
2	双葉中
3	檜葉中

B ブロック

1	原町三中
2	鹿島中
3	原町一中
4	川内中

C ブロック

1	広野中
2	富岡一中（三春）
3	原町二中
4	飯館中

【バドミントン女子】（南相馬市スポーツセンター）

A ブロック

1	中村一中
2	飯館中
3	広野中

B ブロック

1	原町三中
2	檜葉中
3	川内中

C ブロック

1	鹿島中
2	原町一中
3	原町二中

【剣道男子】（鹿島中）

A ブロック

1	尚英中
2	原町一中
3	広野中

B ブロック

1	中村一中
2	原町三中
3	鹿島中

【柔道男子】（スポーツアリーナそうま）

1	向陽中
2	原町三中
3	中村二中